

令和6年度 神之木地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状

【神之木西寺尾地区】 人口:18,005人 高齢化率:21.52%
第4期地域福祉保健計画のスローガン:支え合う「向こう三軒両隣」のまち 神之木西寺尾
地域の高齢化率の高い地域・低い地域は 西寺尾2丁目:26.33% 西寺尾四丁目:18.78%となっています。
コロナ後のイベントを、無事に開催ができています。住民活動へのより一層の連携強化を図ります。

【松見地区】 人口:11,754人 高齢化率:22.79%
第4期地域福祉保健計画のスローガン:笑顔であいさつ松見町 住んでよかった松見町
地域の高齢化率の高い地域・低い地域は 松見一丁目:26.39% 松見二丁目:19.58%となっています。
コロナ後でイベントなどで地域住民との関りが増えています。今後も連携強化を図ります。

【大口・七島地区】 人口:14,705人 高齢化率:25.19%
第4期地域福祉保健計画のスローガン:みんなで助け合う町 大口七島
地域の高齢化率の高い地域・低い地域は 西大口:27.16% 大口仲:23.91%となっています。
コロナ後、地域交流祭りや盆踊り実施し、活気が出てきている。新たな活動(絆プロジェクト)も実施出来ています。

☐ 今後の方向性

長い間、例年の行事が中止となっていたが、地域での催し事が再開されてきており、住民の参加が多くなってきて、活気を帯びてきています。活動が活発化することによる新たな地域課題や住民の新たな気づきに対して、住民同士が「繋がること」を意識して、支援します。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
☒	☐	新たにホームページの作成することにより、ケアプラザで行っているイベントの周知や障害や子どもに関しての相談に関しても周知を行います。
☐	☒	自治会、民児協に参加することにより、窓口としてのケアプラザの職員を認識してもらう。地域の活動拠点に職員が訪問し、コミュニケーションを図ります。
☐	☒	居場所や機関への定期的訪問を実施し、地域の子育て支援者、居場所、民生委員・主任児童委員、専門機関とのネットワークを構築します。
☐	☒	認知症サポーター養成講座について近隣のスーパーへの周知や開催の働きかけを行っていきます。地域で認知症に関する講座を行った際に参加者に向けて講座の周知や開催の働きかけを行っていきます。
☐	☒	ケアマネジャーが民生委員や地域の支援者と連携が図れるように地域ケア会議を開催します。

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

【各項目の振り返り】

【1-2】

ドラフトが出来るまでには至っているが、正式運用には至っていない。年度末に向けて、完成を目指します。

【1-3】

・各地域の連合町内会、連合自治会の会議や民生委員児童委員協議会の会議に定期的に参加することによる円滑なコミュニケーションがとれました。

・相談内容からボランティアセンターやシルバー人材、消費相談センターへのマッチングを行いました。課題解決までは至りませんでした。

【1-5】

かめっ子の活動場所へ訪問することがほとんどできませんでした。

神之木西寺尾地区の養育支援会議に参加し、地域の子どもや親の世代の課題を共有することが出来ました。区の子ども家庭支援課と地域、支援機関の情報交換をもう少し頻繁に行える機会が増えれば良いと感じています。

【2-1】

VR体験講座、映画上映を実施しました。参加者から「認知症について知りたい」という意見がありました。

小学生向けに認知症の講座を協力医と行いました(1月)。

【2-6】

地域ケア会議の実施自体が出来ていないので、未実施の状況です。民生委員と包括との交流会を実施したうえで、ケアマネが担当しているケースのカンファレンスを開催する。

【全体を通して】

神之木地域ケアプラ運営体制は、2024年3月に所長、主任ケアマネジャー、1月に生活支援コーディネーターの退職と包括内の職員体制自体が一新されるような状況になりました。又、保健師・看護師の退職なども重なり、地域への要望に対して不十分があったと思います。ただ、生活支援に関しては、長らく業務の滞りがあった部分が徐々に解消されていると思います。

相談支援の状況は、コロナの状況が改善されたことにより、地域の方々からの相談件数は増加しています。複雑な課題を抱えている方からの相談が多く、職員単独では解決できないケースも増えております。相談者からの課題をチームで共有する為にも朝礼での共有や区とのカンファレンス前に情報共有化を行い、課題解決に向けた動きが来ました。

又、今年度は、チームオレンジの事業としてVR体験、映画の上映会を実施することが出来た。その際、認知症への理解が実際に体験として出来たことにより、参加者からは良い体験会になったという発言もあり、地域住民に対して良い啓発活動になったと思われる。

一方、前述したとおり、職員体制の大幅な変更により、経験不足が多く出たのも事実であると考えます。その為、課題である「地域ケア会議の実施」が出来ていない現状や出張講座への対応、地域アセスメントの対応が不足していたことは否めないと思われる。

今後も職員体制は整っていない状況は継続する為、少ない職員体制でも連携し、無駄がなくしかも地域からの要望に対して応えられる地域ケアプラザになるように目指していきます。

□ 区からのコメント

今年度は、地域活動が本格的に再開する中で、継続的な取組を実施しつつ、新たな取組に着手しながら、地域の支援を進めた1年だったかと思います。職員体制が一新し、職員が休職等で長期間不在になることも重なり、組織運営には苦慮されたかと思いますが、何とか1年間乗り切ってもらったと考えています。

相談支援では、新たな取組として、地区センターを巻き込みながら、小学生向けの福祉学習を実施しました。その上で、認知症の啓発活動にも繋げることができたことは、大きな成果です。引き続き、幅広い世代の地域住民にケアプラザの周知をお願いします。

地域内のネットワーク構築の取組については、人員等の関係で、計画的に実施できなかったことですが、ネットワークの構築は、地域課題の解決に向けて、必要不可欠です。今年度の振り返りも踏まえて、次年度は、どのように取り組むべきか、組織的な検討をお願いします。

区行政との協働については、第5期地域福祉保健計画の素案について、各地区で策定しています。ケアプラザ、区社協、区で役割分担をしながら、地域と協働しながら、進めることができました。今後も地域と伴走しながら、ケアプラザとしての役割発揮を期待します。

権利擁護業務では、前年度より計画していたエリア内事業所向けの虐待防止研修を実施いただき、アウトリーチの動きとしてよい取組でした。今後も事業所の方がどのような悩み事やニーズがあるのか把握し、虐待予防のための連携強化をお願いします。

在宅医療・介護連携推進事業については、事例検討会、他職種連携会議、医療相談会等、様々なケアマネジャー支援に取り組んでいただきました。複合的な課題を抱える対象が増える中、地域の医療機関、薬局と連携しながら、神之木地域包括支援センターのケアマネジャー支援の役割は大きく、ケアマネジャーとの信頼関係の構築に引き続き、取り組んでいただくことを期待します。

地域ケア会議では、今年度は地域ケア会議の実施には至りませんでしたが、テーマ設定に向け、民児協でのアンケート実施から各民生委員への聴き取り等、地域の支援者から情報収集をするステップを踏むことができました。地域住民・支援者へ課題提議をし、一緒に考えていく機会を逃さないよう、今後も地域と連携を図りながら検討及び実施をお願いします。

今年度は、地域福祉保健計画の策定を進める年でしたが、その場面においても、地域の皆様と一緒に取組んでいく姿勢が前面に出ており、多くの方に伝わったのではないかと思います。

今後も、地域のさまざまな課題に対し真摯に向き合い、人材育成にも注力しながら、効果的な支援を行ってもらいたいと考えています。よろしくお願いします。

令和6年度神之木地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	公正、中立性の確保について、5職種十所長という関係性の中で、お互いが指導し合うことではなく、その状況での最善の選択ができるように行います。又、第三者評価や苦情などへの丁寧な対応を行い、適切な運営を行う。	個人情報保護、事故防止に関しては、個人情報取り扱い規程、事故の発生予防・再発防止マニュアルの周知を行い、職員一人一人に意識してもらい、朝礼やミーティングなどでひやりはつとの場面に際しても意見を出してもらい重大事故にならないよう改善していく。
実績	ケアマネジャー選定の依頼の際にも必ずハートページやご本人や家族の希望を聞いてから行いました。又、意見や苦情に対して、職員間で検討し改善できる部分は改善することを行いました。	全職員対象に情報セキュリティ研修を実施しました。又、個人情報持ち出し用の袋を購入し、情報管理の徹底を行いました。又、事故が発生した際には再発防止会議を実施して、原因究明や改善策を検討しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	要介護状態になることを防ぎ、健やかな日常生活が送れるように支援していきます。	地域で安心した生活が出来るように適切なサービス提供とサービス計画を提案します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	所長 1名 主任ケアマネジャー 1名 社会福祉士 2名	所長 1名 専従主任介護支援専門員 1名 専従非常勤介護支援専門員 1名
契約者数	316名	支援 4名 介護 74名 計78名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			個々にあった機能訓練を行い、地域での生活が安定できるように支援を行います。
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 週6日(月～土) 【提供時間】 9:00～16:05 【定員】 18名(第一号と併せて)
	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
利用料金	【その他料金】	【その他料金】	【その他料金】 昼食代735円
職員体制			所長 1名 相談員 2名(兼務) 看護師および機能訓練指導員 3名 介護職員 8名
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】4263名 【契約者数】 48名

令和6年度「神之木地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,728,173		17,728,173	17,336,791	391,382	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0		0	9,700	△ 9,700	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	1,977,500		1,977,500	1,977,500	0	
収入合計	19,705,673	0	19,705,673	19,323,991	381,682	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,706,173	0	9,706,173	9,241,613	464,560	法人本部経費は含まれていません
本俸	8,281,173		8,281,173	7,977,640	303,533	
社会保険料	900,000		900,000	757,997	142,003	
手当計	300,000		300,000	266,439	33,561	
健康診断費	65,000		65,000	80,067	△ 15,067	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	150,000		150,000	153,562	△ 3,562	
その他	10,000		10,000	5,908	4,092	
事務費	3,060,500	0	3,060,500	1,914,276	1,146,224	法人本部経費は含まれていません
旅費	70,000		70,000	2,120	67,880	
消耗品費	600,000		600,000	193,318	406,682	
会議聘い費	30,000		30,000	2,893	27,107	
印刷製本費	250,000		250,000	99,976	150,024	
通信費	500,000		500,000	209,465	290,535	
使用料及び賃借料	150,000	0	150,000	122,890	27,110	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	150,000		150,000	122,890	27,110	
備品購入費	500,000		500,000	102,903	397,097	
図書購入費	50,000		50,000	0	50,000	
施設賠償責任保険	50,000		50,000	27,386	22,614	
職員等研修費	70,000		70,000	3,030	66,970	
振込手数料	70,000		70,000	24,834	45,166	
リース料	0		0	0	0	
手数料	50,000		50,000	1,887	48,113	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	670,500		670,500	1,123,574	△ 453,074	
事業費	1,206,000	0	1,206,000	54,728	1,151,272	法人本部経費は含まれていません
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,206,000		1,206,000	54,728	1,151,272	
その他	0		0		0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検	0		0		0	
太陽光パネル修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）	0		0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0		0		0	
管理費	4,259,000	0	4,259,000	3,202,788	1,056,212	法人本部経費は含まれていません
光熱水費	2,736,000		2,736,000	2,211,124	524,876	
清掃費	400,000		400,000	363,322	36,678	
機械警備費	120,000		120,000	89,214	30,786	
設備保全費	1,003,000	0	1,003,000	509,885	493,115	
空調衛生設備保守	250,000		250,000	224,523	25,477	
消防設備保守	100,000		100,000	51,151	48,849	
電気設備保守	100,000		100,000	25,234	74,766	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000	12,405	37,595	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	503,000		503,000	196,572	306,428	
共益費	0		0		0	
その他	0		0	29,243	△ 29,243	
修繕費	474,000		474,000	220,618	253,382	予算:指定額
公租公課	1,000,000	0	1,000,000	1,110,974	△ 110,974	法人本部経費は含まれていません
事業所税	0		0		0	
消費税	1,000,000		1,000,000	1,110,974	△ 110,974	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	法人本部経費は含まれていません
支出合計	19,705,673	0	19,705,673	15,744,997	3,960,676	
差引	0	0	0	3,578,994	△ 3,578,994	

自主事業費 収入	0	0	0	9,700	△ 9,700
自主事業費 支出	1,206,000	0	1,206,000	54,728	1,151,272
自主事業 収支	△ 1,206,000	0	△ 1,206,000	△ 45,028	△ 1,160,972

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「神之木地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	35,562,762		35,562,762	32,987,484	2,575,298	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000	300,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,947,262		5,947,262	4,915,778	1,031,484	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		162,000		162,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	162,000		162,000	162,000	0	
収入合計	42,126,024	0	42,126,024	38,519,242	3,606,782	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	38,219,024	0	38,219,024	29,006,973	9,212,051	法人本部経費は含まれていません
本俸	31,629,024		31,629,024	23,594,726	8,034,298	
社会保険料	5,000,000		5,000,000	3,452,485	1,547,515	
手当計	1,000,000		1,000,000	1,142,298	△ 142,298	
健康診断費	80,000		80,000	75,309	4,691	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	500,000		500,000	733,688	△ 233,688	
その他	10,000		10,000	8,467	1,533	
事務費	1,054,000	0	1,054,000	2,389,436	△ 1,335,436	法人本部経費は含まれていません
旅費	30,000		30,000	15,150	14,850	
消耗品費	250,000		250,000	403,514	△ 153,514	
会議陣い費	10,000		10,000	6,750	3,250	
印刷製本費	100,000		100,000	243,039	△ 143,039	
通信費	200,000		200,000	484,972	△ 284,972	
使用料及び賃借料	150,000	0	150,000	158,273	△ 8,273	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	150,000		150,000	158,273	△ 8,273	
備品購入費	50,000		50,000	160,736	△ 110,736	
図書購入費	20,000		20,000	0	20,000	
施設賠償責任保険	50,000		50,000	63,901	△ 13,901	
職員等研修費	20,000		20,000	37,120	△ 17,120	
振込手数料	50,000		50,000	57,946	△ 7,946	
リース料	0		0	0	0	
手数料	50,000		50,000	728,635	△ 678,635	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	74,000		74,000	29,400	44,600	
事業費	1,434,000	0	1,434,000	950,687	483,313	法人本部経費は含まれていません
協力医	630,000		630,000	525,000	105,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	270,000		270,000	3,182	266,818	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	138,912	15,088	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000	283,593	16,407	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	80,000		80,000	0	80,000	
その他	0		0	0	0	
管理費	1,131,000	0	1,131,000	839,452	291,548	法人本部経費は含まれていません
光熱水費	754,000		754,000	575,853	178,147	
清掃費	100,000		100,000	96,579	3,421	
機械整備費	40,000		40,000	23,715	16,285	
設備保全費	237,000	0	237,000	135,532	101,468	
空調衛生設備保守	80,000		80,000	59,683	20,317	
消防設備保守	20,000		20,000	13,596	6,404	
電気設備保守	20,000		20,000	6,706	13,294	
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000	3,297	6,703	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	107,000		107,000	52,250	54,750	
共益費	0		0		0	
その他	0		0	7,773	△ 7,773	
修繕費	126,000		126,000	58,643	67,357	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まれていません
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0	375,845	△ 375,845	法人本部経費は含まれていません
支出合計	41,964,024	0	41,964,024	33,621,036	8,342,988	
差引	162,000	0	162,000	4,898,206	△ 4,736,206	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	804,000	0	804,000	425,687	378,313	
自主事業 収支	△ 804,000	0	△ 804,000	△ 425,687	△ 378,313	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：神之木地域ケアプラザ

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(単位：千円)

	科目	介護予防支援・第1号介護予防支援			居宅介護支援			地域密着型通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	21,030	20,092	938	15,840	12,345	3,495	50,680	53,350	-2,670
	その他	0	0	0	0	0	0	840	794	46
	事業・負担金収入			0			0	840	794	46
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	収入合計(A)	21,030	20,092	938	15,840	12,345	3,495	51,520	54,144	-2,624
支出	人件費	5,430	6,689	-1,259	14,435	13,854	581	34,030	31,131	2,899
	事務費	644	992	-348	336		336	3,948	7,951	-4,003
	事業費	20	62	-42	32	90	-58	5,078	6,130	-1,052
	管理費	600	226	374	792	488	304	3,023	1,583	1,440
	その他	13,740	13,223	517	0	0	0	4,704	0	4,704
	利用者負担軽減額			0			0			0
	消費税			0			0			0
	介護予防プラン委託料	13,740	13,223	517			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0	4,704		4,704
	支出合計(B)	20,434	21,192	-758	15,595	14,432	1,163	50,783	46,795	3,988
収支 (A)－(B)		596	-1,100	1,696	245	-2,087	2,332	737	7,349	-6,612

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（１と２）	5：共催（１と３）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（２と３）	7：共催（１と２と３）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	絵本読み聞かせ (地域活動交流)	平成16年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	絵本を通じて子どもの感情や情緒を豊かに育むことを目的として活動。活動の主体(読み手)はボランティアであり、ボランティアにとっても活動が生きがい作りとなる。乳幼児や保護者と先輩ママ世代や高齢世代のボランティアとの世代間交流の場ともなっている。	3:養育者及び乳幼児	5	絵本の読み聞かせ(手遊び、紙芝居、パネルシアター他)、ポスター作製を行う。開催時にケアプラザの子育て支援事業の情報提供を行う。 ○読み聞かせの会(6回)、ボランティア交流の会(6回)	12	147
2	脳トレ倶楽部 (地域活動交流)	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	脳を使うことによって認知症予防を目的とする。参加者同士と一緒に頑張る仲間としての場の提供。介護予防を意識した生活をしていけるよう支援する	1:高齢者		テキストを用いて、計算・音読・漢字・色読み等を行う。テキストの印刷・会場準備・片付け等を参加者で行っている。自主化できるかを検討してい。○月1～2回開催	21	188
3	かみのきくらぶ (地域活動交流)	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	年代問わず、どなたでも参加できる。「作り物」をしながら参加者同士が交流を図る会。	5:地域		作り物、その他楽しめる内容で計画年4回程度 ○5月 1回 貼り絵 ○6月 2回 きめこみバラ	3	22
4	おやこふりーすべーす (地域活動交流)	平成19年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地区センターブレイルームのような感覚で、多目的ホールを開放。ふらっと親子で遊びに来ることのできるスペースとして提供。情報交換の場とした目的もある。	3:養育者及び乳幼児	5	地区センター休館日の第4月曜日、午前中に多目的ホールを開放。 ○毎月1開催 ●衆議員選挙のための機材置き場のため中止	10	49
5	神経難病ふれあい交流会 (地域活動交流)	平成13年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	病気の性質から、地域で孤立・自宅へ引きこもりがちな患者と家族が集まることのできる場所を確保し、参加者同士の仲間作りや社会参加の支援をする。また、それぞれが抱えている悩みを共有することにより、病気に対する不安感や絶望感の軽減を図ることを目的としている。	2:障害児・者	1, 5	神経難病(パーキンソン病・脊髄小脳変性症・多系統萎縮症など)の患者と介護者のための交流会。区役所・ケアプラザ・地域のボランティアが参加。講師を招いての体操・音楽・講演会を行っている。年6回開催(5.6.7.10.12.2月)	6	58
6	かなづち子育て応援タイム (地域活動交流)	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子育て世代の支援、子ども支援 地域の子育て支援に関する施設同士の施設間連携。	4:子ども・青少年		年3回計画 ○5月保育園による「食育講座」 ○10月リトミック ○1月救急法	3	111
7	ダブルケアカフェ (地域活動交流)	平成28年度	4共催(1と2)	1優先的に取り組み	社会で孤立しがちなダブルケアの方同士の交流の場を作り、情報交換を行う。子育て情報や介護情報を提供、一つの場で双方の情報が得られる空間とする。	3:養育者及び乳幼児	2, 4, 5	ダブルケアについての理解、ダブルケア当事者の話、参加者のフリートーク 3回開催 ○5月かなーちえ ○11月かなーちえサテライト ○2月かなーちえ	3	10
8	かみのき子育て支援事業 (地域活動交流)	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子育て世代の支援、高齢者デイサービスとの交流	4:子ども・青少年	1, 5	親子で季節のつくりものを作る。絵本の読み聞かせ。デイサービスの高齢者との交流 ○10月 ハロウィーン企画 ○12月 クリスマス企画	2	65
9	地域を対象とした認知症サポーター養成講座	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症サポーターの養成。地域にも多くの認知症の人やその人を介護する家族がいることを知ってもらい、温かく見守ることができると地域づくり、自分ができる範囲でのお手伝いができるようなサポーターの養成を目的とする。	5:地域	1	神之木エリアで活躍しているキャラバンメイトを講師に迎え、認知症の正しい理解と認知症高齢者本人とその家族を温かく見守るサポーターの養成講座。	1	14
10	認知症を理解する講座	平成30年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	認知症と認知症対応の知識を深め地域のニーズを共有することで高齢者を取り巻く環境を整備する狙いがある。	5:地域	1	地域のシニアクラブや高齢者の集まりの場で認知症の方への対応の仕方や基礎知識等をお伝えした後にディスカッションや質疑応答で知識を深める。	0	0
11	在宅の高齢者に必要な薬剤師の講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	薬剤師が、災害時に必要なお薬手帳の所持や啓発等を地域で行うことで、高齢者の要介護状態悪化を防止する。	5:地域	1	地域からの要請を受け、地域に薬剤師が出向き、地域住民にお薬手帳の重要性等についてお話をさせていただく。	1	14
12	はーとふるステーション	平成30年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症の理解と啓発	1:高齢者		認知症の理解と共存。当事者と家族のよりどころ。ケアプラザの周知とボランティア育成。	11	104
13	内科医による認知症相談会	平成26年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	医師の立場からのアドバイスをもらうことで、認知症の方やその家族の方が、認知症に対する理解を深め、今後の在宅生活を安心して送っていただけるようにする。地域のニーズをふまえた協力医に在る講座等の企画・振り返りも含む。	1:高齢者	5	主に第2木曜日の11:00～12:00、14:00～15:00で申し込み制(一人30分)	7	53

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることを
ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
14	ケアマネジャーと民生委員の勉強会	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーと民生委員の交流も兼ねた勉強会を実施	5:地域		・サービスBの普及啓発のための勉強会 ・CMが予防のプランにサービスBを入れることができるようにする	1	17
15	ふれあい訪問員研修	令和4年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	ACPの地域への普及啓発	5:地域		生活支援コーディネーターと主任ケアマネジャー2名によるACP(人生会議)ともしも手帳の講座の実施	0	0
16	大口東総合病院整形外科Drの医療講座	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者に共通する整形の課題を取り上げ、対処方法や予防について理解する。	5:地域		大口東総合病院整形外科部長の吉田先生の医療講座「股関節の痛み・骨粗しょう症」	0	0
17	介護者のつどい	平成22年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者がお互いに交流できる場、リラックスできる場、介護に関する講座を提供し、介護者の支援を行う。	1:高齢者	5	介護者同志が話し合える場の提供。参加者に新型コロナワクチン予約状況、新型コロナ禍の過ごし方、本人や介護者の体調の変化、現在の介護の状況や悩み等をテーマに自由にお話頂いた。介護に関する講座を開催した。	6	19
18	司法書士・行政書士無料相談会	平成24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者の権利擁護のため、法律に関する相談を身近なケアプラザで気軽に相談できる機会を確保する。	1:高齢者	5	「成年後見」「相続」「遺言」を中心に、法律全般に関する無料相談会開催。	2	4
19	ライフデザインノート活用講座	平成30年度	5:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	実際にライフデザインノートを書くことを通して人生を振り返り、自分の思いをまとめ、これからの暮らしを考えるきっかけにしたいいただくことを目的とする。	5:地域	7:その他	①マネープラン②遺言相続について③これからの治療・ケアについて④介護予防健康寿命、4つの分野の講演と書き方の説明。	1	12
20	ライフデザインノート出前講座	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	実際にライフデザインノートを書くことを通して人生を振り返り、自分の思いをまとめ、これからの暮らしを考えるきっかけにしたいいただくことを目的とする。	5:地域	7:その他	ライフデザインノートとは、記入のポイントの説明。	1	21
21	法律の専門家との座談会	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者の権利擁護のため、介護保険事業や医療機関との連携により、成年後見制度利用の促進を行うことを目的とする。	6:事業者		法律の専門家との座談会を行うことにより、成年後見制度活用の必要なケースに対し①成年後見制度活用の必要な人への気付きの意識高揚②メリットを感じられる制度説明による繋ぎ③本人意思の適切な把握のため関係機関、地域住民との連携を図るにはどうしたらよいか考える。	1	4
22	貸館更新会 (地域活動交流)	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館団体更新、団体同士の交流	5:地域		更新手続きと団体交流、貸館の説明 ・6月 2回開催	2	24
23	介護予防・出前講座 (地域活動交流)	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	既存の団体、地域の居場所等の支援。地域活動交流部門ができるレクや脳トレなどを地域の方に伝える。団体だけでもできるようにしていく。	1:高齢者		脳トレやレクの実施 6月「喫茶ひまわり」 7月「みどり会」	2	26
24	すくすくかめつ子方面別交流会 (地域活動交流)	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	かめつ子支援者への支援 交流・情報交換	5:地域		かめつ子支援者の情報交換、交流会 〇8月開催	1	29
25	くーる一む、ほっと一む (地域活動交流)	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	居場所、クールチェア、交流	5:地域		一日フリースペースとして開放。フリーで過ごす場、企画コーナーなどを設け、誰でも気軽に参加できる内容で提供している。 〇くーる一む(うちわづくり他 7月開催) 〇ほっと一む(12月開催予定)	1	19
26	西寺尾第二小学校 福祉学習 「まちのやさしい施設について」 「認知症についてのお話し」 (地域活動交流)	令和6年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	小学4年生が地域にある福祉施設について知る、学ぶ。	4:子ども・青少年	1,2,5,7	まちのやさしい施設、福祉施設として、神之木地区センター、ナガレ工房、神之木地区センターについて知ってもらう。各施設を見学しながらそれぞれの機能、役割、小学生が使える施設ということを理解してもらえるように案内した(11月開催)。 施設協力医の先生と地域包括支援センターの主任ケアマネジャーを講師に、認知症の話題の講座を行った(1月開催)。	2	56

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
27	錦台中学校 職業講話 (地域活動交流)	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	職業講話を通して自分の将来や社会で働くこと、職業について学ぶ	4:子ども・青少年	5,7	地域ケアプラザ、神之木地域ケアプラザの役割を知ってもらう。 その中で働く、地域活動交流部門の職種、コーディネーター、サブコーディネーターの仕事を知ってもらう。 コーディネーター、サブコーディネーター参加 〇12月中学校にて開催	1	24
28	西大口和楽会との勉強会	令和5年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	ACPの地域への普及啓発	1:高齢者		ACP(人会会議)としても手帳の講座の実施	1	16
29	はーとふるステーション番外編 認知症フレンドリー事業VR体験講座・「ケアニン〜心に咲く花〜」上映	令和6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症の理解・啓発と地域に向けてケアプラザの周知を図る。	5:地域		地区センまつりで認知症フレンドリー事業の実施。午前はVR体験講座、午後は映画「ケアニン〜心に咲く花〜」を上映。	1	53